



Duke 大学医学部 Myles Wolf 研究室 腎臓内科ポスドク(博士研究員) 募集

Duke 大学腎臓内科 Wolf 研究室 (PI : Myles Wolf) は、博士研究員を募集しています。Wolf 研究室では、FGF23 を主軸に、腎臓病におけるミネラルメタボリズムおよび心血管合併症の基礎研究、トランスレーショナル研究、臨床研究で世界をリードしています。

本ポジションでは、マウス遺伝学、腸オルガノイド、シングルセル解析を駆使して、腎臓病におけるミネラルメタボリズムの「腸腎連関」の分子基盤の同定を目指しています。

熱意があり、最先端の技術を用いてサイエンスを楽しみ、様々なことにチャレンジしたいと思っておられる方を求めています。ぜひ、ご興味がある方は履歴書および必要書類を相馬友和 (tomokazu.souma@duke.edu) および Myles Wolf (myles.wolf@duke.edu) までお送りください。

Wolf ラボと相馬研究室は共同研究を日頃から行い緊密に連携をとっています。相馬および相馬ラボの日本人研究員の支援を受けながら、Duke 大学の研究者や他施設の研究者との共同研究など、円滑に研究留学を行える優れた学習、研究環境が整っております。

着任時期は 2023 年春ごろを考えておりますが、相談に応じて調整が可能です。

施設: Duke 大学は、ノースカロライナ州ダーラムに位置しており、全米トップ 10 の研究大学です。優秀な科学者が集まり、優れた研究設備が整っています。学内共同研究も盛んで基礎研究、translational な研究を行う上で最適な環境の一つです。研究留学に挑戦する際には、生活面、金銭面のご心配もあるかと思いますが、米国の大都市に比べ、生活費が比較的安価で、治安も良く、穏やかな方が多い土地柄です。医療についても、Duke 大学の医療保険はとくに素晴らしく、日本の保険制度とほぼ変わらない環境ですし、万が一の場合には、非常に高度な治療を日本の保険制度のような形で受けることができます。研究面のみならず生活面でも安心して、ご留学先として選んでいただけるかと思えます。

採用条件: 熱意があり、基本的な実験操作、マウス解析方法を、大学院で学ばれている MD, MD/PhD, PhD の方を希望しています。特にマウス遺伝学、オルガノイド解析などの経験がおありになる方を優先いたしますが、熱意があり、手先が器用であれば、実験手技は、すぐに身につけていただけると思えます。日本人研究員、外国人研究員も多く Diversity に富んだ環境で、学びに適しています。

待遇、給与: NIH R01 による雇用になりますので NIH の規定に基づきます。また、ご希望に応じて、日本のフェローシップ、アメリカ心臓協会(AHA)のフェローシップの獲得を支援いたします (研究費獲得方法の学びにつながります)。

必要書類: 履歴書とともに、研究留学に期待することの要旨 (1 パラグラフ程度)、および現在および過去の研究指導者 (2 から 3 名) の連絡先

送付先:

Tomokazu Souma, MD, PhD (Assistant Professor, Duke Nephrology)

Email: tomokazu.souma@duke.edu

Myles Wolf, MD, MSc (Professor and Chief, Duke Nephrology)

Email: myles.wolf@duke.edu